

第2回 日下川流域水害対策協議会

議事概要

令和7年3月25日（火）

14：00～15：00

日高村役場 3階大会議室

1. 議事概要

○日下川流域水害対策計画【素案】について、承認された。

2. 主な意見

○土佐市長

・貯留機能保全区域に指定することで、どのように保全を行うのか。

○四国地方整備局長

・河川管理者が持っている土地など、公的に所有しているものについては公的な施設管理者の権限において開発を抑制することができるが、民間が所有している土地については権限行使して開発抑制をすることができないため、指定することで保全を図る。

○土佐市長

・雨水浸透阻害行為に対する許認可事務について、許可権限者はだれになるのか。

●事務局

・本来は県知事になるが、日下川に関しては県から市町村に権限委譲を行うこととしている。

○中国四国農政局 農村振興部長

・資料1 P24 ため池の治水利用について、この地域で今後ため池が整備される予定はあるのか。現在の記載ではため池を整備する際には治水利用も考慮が必要と読めるため、本文から「治水利用も考慮し」等の記載を削除するべきではないか。

・資料1 P25 「田んぼダム」の取組について、「畦畔の範囲内（30cm 程度）」では畦畔の範囲内で常に30cm 程度確保ができると読めるため、「畦畔（30cm 程度）の範囲内」と修正するべきではないか。

また、今後ほ場整備を実施する計画はあるのか。浸水が見込まれていない地域で取組を広げていくべきであり、「今後ほ場整備を実施する地域」を特出しする必要はないのではないか。

- ・資料1 P35 計画管理項目の③について、「田んぼダム」の取組で確保できる容量の算出は非常に困難なため、水田の面積とするべきではないか。

○土佐市 板原市長、佐川町 片岡町長、日高村 松岡村長

- ・ため池、ほ場整備の実施予定について現時点ではない。

○四国地方整備局長

- ・ご指摘いただいた内容を踏まえ、本文の修正について調整させていただく。

○沖名調整池を活かす会 会長

- ・沖名調整池について、洪水の到達時間を遅らせるという意味では、あまりにも流入が早すぎるため、越流堤が低いのではと感じているので今後検討を行っていただきたい。
- ・新日下川放水路の機能を十分に発揮させるためには、未整備区間の河川改修が重要となるため是非整備を加速化していただきたい。

○日高村長

- ・日高村水害に強いまちづくり公園を整備するにあたり、雨水貯留施設等を設置していこうと考えている。
- ・貯留機能保全区域の指定についても村内のできる箇所から指定の検討をしていきたい。

○加茂地区地域振興策等推進会 会長

- ・計画策定に向け、地域にもしっかりと情報共有をお願いしたい。

○高知地方気象台長

- ・リスクコミュニケーションの充実を図る取組として、防災気象情報を適切に発表するとともに、線状降水帯をはじめとした気象予測の精度向上や、よりわかりやすい防災気象情報の運用に向けた取組も進めていく。

○四国地方整備局長

- ・計画の方向性についてご了承いただいたため、今後パブリックコメントや住民説明会等の次の段階に進めさせていただく。

—以上—